

講義名	公務員特別演習（公安職）	授業形態	
担当教員	三原 裕子 / 河辺 有希生	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限
		単位数	2
		履修開始年次	3年生
		ナンバリング・コード	PSC350

主題と概要

【主題】 この講座は公務員特別演習は、公務員を目指す、1年後期（演習）から4年前期（演習）まで一貫したプログラムの後半から新たに公務員（公安職）をめざす講座です。「究極のサービスマン」とも呼ばれる公務員（公安職）は、人々の暮らしを守るやりがいのある職業です。公務員試験は競争が厳しく、この演習を受講したからといって容易に合格できるものではありません。また知識をたたく暗記し、他者からの指示がなければ行動できない人材も求められていません。人間力があがり、まさに本学が掲げる「ネアカのびのびへこたれず」の精神をもった人材が求められています。そこで本演習は、高いモチベーションを維持しながら試験対策を効果的に継続できるように、短期集中的に様々なヒントを段階的に与えることで、公務員を目指す諸君をサポートしていくものである。

【概要】
次の目的意識のもとで授業を行う。
（1）公務員（公安職）の職務に関する基礎的・具体的な知識の修得
（2）目指す進路（希望職種）を定めるための情報や知識の修得、理解の深度化
（3）公務員試験に対応できる知識やスキルの上昇

到達目標

- ・地域、社会課題に対して公安職の視点からの課題や解決策を考える姿勢を身につける。
- ・「考える学習型」授業を通して、主体的に考え、文書作成、プレゼンテーション能力を養うことができる。
- ・公務員に必要な基礎能力（読む、書く、協議して語る）をつける。

提出課題

- 1 授業時に使用するワークシート
- 2 社会・地域課題のワークシート
- 3 教養課題のワークシート
- 4 社会・地域課題のテーマに関する論作文などの提出を求めます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

- ・音講義記録の振り返りシート
 - ・授業前の確認テスト、課題 等
 - ・志望理由書、面接対策シート
- について、授業内での講評、添削指導を行います。

評価の基準

- ・講義でのテーマ課題やディスカッションでの発言：約20%
 - ・提出されたワークシート等の課題：約50%
 - ・評価レポート：約30%
- 合計100点満点で評価します。

本授業は期末試験を実施せず、成績は授業期間内で全て評価されます。この科目は、継続的な演習を中心とした科目です。欠席すると以降の演習に支障をきたす恐れがある。このため、目標達成のためには、初回から最後まで全て出席が大切です。

履修にあたっての注意・助言他

本授業を履修するには、エントリーシートの提出が必要です。
【エントリーシートの事前提出】
公務員対策は強い意志が必要となります。そこで履修希望者は、エントリーシートを提出して頂き、それが審査されて履修の可否が決定されます。なお、本授業は20人程度を定員としています。
【その他の注意・助言】
・本学では、最初に公務員試験合格を目指す学生を対象とする。理由なく退学・欠席しないこと。
・本プログラムの学習のみで合格できるほど、公務員試験は甘い。本クラスはあくまでも公務員志望者のサポーターである。受講生諸君が独自に試験対策を練り、自習を重ねる必要があることは言うまでもない。
・学内の公務員試験対策講座（3年生から始まる有料講座）等の受講、もしくは外部専門学校を受講（ダブルスクール）を強くお勧めする。
・「基礎知識」以外の関連する正誤復習、開成、履修することを強く推奨する。
（共通）法学入門、経済学入門、地域まちづくり概論、防災まちづくり論（公安職希望）基礎技能A（数的処理）

教科書

.使用しない。				
---------	--	--	--	--

参考図書

・公務員試験「数的推理」が面白いほどわかる本。	資格試験研究会	実務教育出版	1650	478893597
・[大卒程度]警察官・消防官 新スーパー過去問ゼミ 判断推理 改訂第3版。	資格試験研究会	実務教育出版	1650	4788935961

その他

必要に応じて資料を配布する。

参考図書：
「公務員試験 新・初級スーパー過去問ゼミ 数的推理 改訂版」、資格試験研究会（編集）、実務教育出版
「公務員試験 新・初級スーパー過去問ゼミ 判断推理 改訂版」、資格試験研究会（編集）、実務教育出版

授業計画

- 1 ガイダンス+内定者交流会
 - <予習120分> 公務員となり働くこと、今後のキャリアプランについて考える
 - <復習120分> 授業での内容をうけ、公務員として働くことの意味について自分の言葉でまとめる。
 - 2 ミニ講義「最新公務員試験の動向（ワークアカデミー）+基礎学力テスト（40分）
 - <予習120分> 複数の公務員試験について、最新の動向について調べる
 - <復習120分> 最新公務員試験の動向をうけて、これからの学習計画について再構築する
 - 3 社会・地域課題（公安） 課題文、論作文、ディスカッション+教養演習
 - <予習120分> 独自の教養試験の問題集で事前に指示があった項目の見直しをする
 - <復習120分> 講義での教養演習の内容を解けるまで復習、課題文の内容を自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 4 SPI（ワークアカデミー）
 - <予習120分> 指示された教養試験（SPI）の範囲の問題集で直しをする
 - <復習120分> 講義で学習項目を解けるまで復習し、さらに演習問題を解く
 - 5 SPI（ワークアカデミー）
 - <予習120分> 指示された教養試験（SPI）の範囲の問題集で直しをする
 - <復習120分> 講義で学習項目を解けるまで復習し、さらに演習問題を解く
 - 6 社会・地域課題（公安） 課題文、論作文、ディスカッション+教養演習
 - <予習120分> 独自の教養試験の問題集で事前に指示があった項目の見直しをする
 - <復習120分> 講義での教養演習の内容を解けるまで復習、課題文の内容を自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 7 社会・地域課題（公安） 課題文、論作文、ディスカッション+教養演習
 - <予習120分> 独自の教養試験の問題集で事前に指示があった項目の見直しをする
 - <復習120分> 講義での教養演習の内容を解けるまで復習、課題文の内容を自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 8 実務者体験（公安職）
 - <予習120分> 実務者（公安職）の仕事、職責等について調べる
 - <復習120分> 講義の中で知った職種や仕事の内容、職責等について、自分の言葉で文章化する
 - 9 面接「人選をきっかけ、志望理由」+教養演習
 - <予習120分> 公務員特別演習 での面接に関する講義の復習し、独自の面接試験での質問を調べ、その答えを準備する
 - <復習120分> 面接練習室での内容をまとめ修正し、自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 10 エントリーシート作成「教養演習」
 - <予習120分> 自分でエントリーシートの記入項目を調べ、その答えを準備する
 - <復習120分> 実際にエントリーシートを記入し、自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 11 エントリーシート作成（自治体研究）+教養演習
 - <予習120分> 自分でエントリーシートの記入項目を調べ、その答えを準備する
 - <復習120分> 実際にエントリーシートを記入し、自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 12 面接「エントリーシートに基づいた面接練習」
 - <予習120分> 面接に関する講義の復習し、独自の面接試験での質問を調べ、その答えを準備する
 - <復習120分> 面接練習室での内容をまとめ修正し、自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 13 エントリーシート作成（自治体研究）+教養演習
 - <予習120分> 自分でエントリーシートの記入項目を調べ、その答えを準備する
 - <復習120分> 実際にエントリーシートを記入し、自分の言葉で表現できるようにまとめる
 - 14 評価課題（教養+テーマ論作文）
 - <予習120分> それまでの地域、社会課題のテーマを見直すとともに、教養演習の苦手分野の復習をする
 - <復習120分> 今回の講義できていなかったテーマ、教養問題について再度学習する
 - 15 まとめ、振り返り+受験日程等の確認
 - <予習120分> 公務員試験に関するスケジュール、学習計画をまとめる
 - <復習120分> 後期終了後から4月までの受験に関する日程の調整、再確認。学習予定を明確にする
- スケジュールは変更の可能性があります

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

対話型の演習時間を持ちます。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本演習は以下のディプロマポリシーと関連する。
【卒業科学大学の学生が卒業時に共通して身につけておくべき資質・能力】
「ネアカのびのびへこたれず」の精神をもった人材
知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材
創造力 豊かな視点と豊かな発想を持った人材
自主・自らの精神を持った人材
仲間と協働して、物事を成し遂げることができる人材
「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」となるための基礎能力

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

演習形式の授業である。受講生が公務員関連事項（地域・社会活動）について自分の考えを発表し、討論することで考えを深める。

実務経験の有無及び活用

三原 裕子「実務経験なし」
河辺 有希生「実務経験あり」：高等学校教員（数学・進路指導） 教養（数的分野）、進路・面接指導について活用

備考